

あすとも通信



明けましておめでとうございます

本年も旧年同様ご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

1月 Vol.133
January



アストモスリテイリング株式会社 九州カンパニー

<http://www.astomos-retailing.com/>

お客様相談室



0120-93-2188



今日の
おすすめレシピ

冬の時期に、新海苔と呼ばれる海苔の販売が開始されます。
食感や風味に優れた新海苔を、簡単に、美味しく頂きましょう♪

ほうれん草と海苔の梅和え



材料 (2人分)

- ほうれん草……………1/2束
- 梅干し……………大1個
- 海苔……………全形1枚
- ポン酢……………大さじ1/2

作り方

1. ほうれん草は茹でて冷水に取り、あくを抜いて水気をよく切り、3センチ程度に切ります。
2. 海苔は手で小さくちぎり、梅干しは種をとり、実を包丁でたたいてペースト状にします。
3. ボウルに全ての材料を入れ、よく混ぜたら完成です。

ピーマンのこくうま海苔和え



材料 (2人分)

- 赤ピーマン……………3個
- めんつゆ……………小さじ2
- 海苔……………全形1枚
- ごま油……………小さじ1

作り方

1. ピーマンはへたと種を取り細切りにし、耐熱容器に入れて600wで2~3分加熱します。
2. 【1】に手で小さくちぎった海苔と、めんつゆを加えざっくりと混ぜます。
3. ごま油を入れ、全体を混ぜ合わせたら完成です。



調理のポイント

- 野菜の加熱時間は、お好みの硬さに調節してください。
- ピーマンは、緑ピーマンでも美味しく召し上がれます。



冬の火事・火災の予防について



冬は火事・火災が多い季節です。火事・火災は、住宅や家財を瞬く間に灰にし、家族の命を奪います。家の中にあるものでうっかり火事を起こさないよう注意する為にも、今回は、冬の火事・火災の原因と冬の火災の予防方法についてご紹介します。

冬の火災の原因

1. 乾燥



冬は特に空気が乾燥します。空気が乾燥するということは、水分がないので、一度ついてしまった火が消えにくくなっています。空気だけでなく、住宅に使われている木材などからも水分が失われており、火が付きやすい状態になっています。

2. 暖房器具



冬は気温が下がるので、多くの家庭では暖房器具を使います。すると、暖房器具の近くに燃えやすいもの、例えば洗濯物などが干されていたりして、何かの拍子に引火してしまうことがあります。

3. 電気製品



冬の寒い時期には、電気を使う器具が多くなります。暖房器具として電気製品を使うこともありますが、使う電気製品が増えることによってタコ足配線になりやすく、そこから電気火災にもなりやすいのです。

タバコの不始末には要注意！



寝タバコ禁止

火災の原因の上位はタバコですので、タバコを吸う人は本当に注意しましょう。寝タバコは絶対に厳禁ですし、灰皿の吸い殻の始末も注意が必要です。火を消したつもりでも、吸い殻がまだ熱を持っていることがあります。それをビニールなどに入れてゴミ箱に入れると、その中で発火してしまうことがあるからです。

注意！

夏場など、湿度が高ければ発火しづらいのですが、冬は空気が乾燥しているから、ちょっとしたことで火災が起きやすくなるのです。

冬の火災を予防する対策

火災報知機と消火器を設置する

火災報知器と消火器は、季節を問わず家庭の火災予防の必需品です。火災報知器は数千円で購入できますし、消火器も手頃な価格で購入できますので、一家に1台（または1本）は備え置いておくと安心です。

乾燥注意報に注意する

乾燥注意報とは、気象庁が発表する防災気象情報の一つで、空気の乾燥で、火災などによる災害が発生するおそれがあると予想した場合に発表されます。乾燥注意報が発表されたら、火の元を確認するなど火災予防を意識した行動を取りましょう。





1月のイベント



如意輪寺 火渡り

無病息災・家内安全を祈る火渡り行

新年の息災を願う「柴灯護摩・火渡りの行」。ヒノキの枝葉を燃やしてその炎の中に僧たちが護摩木を投げ、ホラ貝や太鼓、鉦を打ち鳴らしながら読経を続け護摩木の燃える火灰の上を裸足で歩きながら、無病息災、家内安全などを祈ります。13:00からスタートする火渡りは、一般参加可能です。



【場所/住所】	如意輪寺 / 小郡市横隈1729
【開催日】	2020年1月17日(金) 10時～本堂にて初観音法要、13時～火渡り ※雨天実施
【駐車場】	60台
【交通】	(車) 筑後・小郡ICより約10分 (公共交通) 西鉄大牟田線「三沢」駅より徒歩約15分
【お問合せ】	0942-75-5294 如意輪寺

のもぎき水仙まつり

水仙の爽やかな香りが迎えてくれる！

長崎半島の先端にある野母崎地区の「水仙の里」で行われる、「のもぎき水仙まつり」。野母崎の美しい海と軍艦島を望む小高い公園に、約1,000万本の水仙が見事に咲き誇ります。環境省の「かおり風景100選」にも長崎県内で唯一選ばれており、美しい花と香りが楽しめます。期間中の土日祝日は、来場者に水仙の花束をプレゼント(本数に限りあり)



【場所/住所】	野母崎総合運動公園内 水仙の里 / 長崎市野母崎町568-1
【開催日】	2020年1月5日(日)～26日(日)
【交通】	(車) 長崎出島バイパスより約1時間 (公共交通) 運動公園前バス停から徒歩1分
【お問合せ】	095-893-1111 野母崎水仙まつり実行委員会



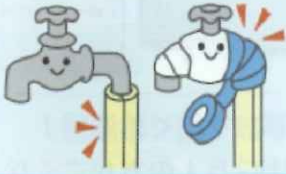
知っておきたい

凍結対策について

雪が降るような寒い日は、配管に溜まった水が凍ってしまい、配管を破損させてしまうことがあります。配管や給湯器が破損してしまうと、修理するまでの間、お湯が使えない状態となります。特に寒い時期でお湯が出ないとなると、かなり辛いですね。また、余計な修理代が掛かってしまい、場合によっては数万円かかるケースも・・・事前に対策を講じておくことをおすすめします。

簡単にできる凍結対策

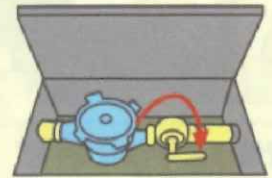
- むき出しの水道管は保温材などで保護する。
- 蛇口は乾いたタオルなどで保護し濡れないようにビニールテープ等で包む。



- 家の中の水道を少し出しておく。



- 長時間、家を留守される場合は、メーターボックス内の止水栓を閉めておく。



凍結してしまったら



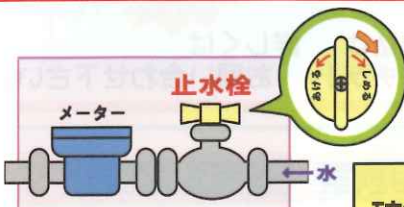
- 蛇口や凍結している配管にタオルをかぶせ、その上からゆっくりと「ぬるま湯（50℃程度）」をかけて溶かします。
- 凍った状態で無理に栓をひねると蛇口が損傷する危険性があります。



焦らず
じっくり温める
ことがポイント

- その他の方法として、ドライヤーの温風を凍結した部分に当てる、室内であれば暖房を入れて部屋を暖める、カイロなどの低温の暖房部材を凍結した部分に当てる等があります。

水道管が破損してしまったら



- 蛇口や水道管が破裂して水が吹き出してしまった場合、メーターボックス内の止水栓を閉め、水の流れを止めてください。水が止まらない場合は、破損箇所タオルを巻きつけるなどの応急処置を行いましょう。あらかじめ水道メーターや止水栓の位置を確認しておくことも大切です。

破損した場合は、修理が必要となります。
当社でも修理対応致しますので、ご連絡下さい。

